



11月16日(日) いよいよ総会です

東村山稲門会第13回総会が11月16日(日)、久米川駅北口の菊水ホールで行われます。総会は年に1回行われる大切な会で、1年間の活動の報告や来年度の活動計画また決算報告などが行われ、会員皆様のご承認を頂くことになっています。また今年は役員の改選もあります。大学からは堀越理事(理工学術院教授)が来られ大学の近況報告をして頂きます。

第2部では山下邦康前会長の講演があり、第3部では懇親会が予定され、応援部リーダーのアトラクションがあります。近隣稲門会の方も多数お見えになります。会員の皆様と一緒に校歌を大声で歌いましょう。欠席のお返事を頂いた方でも当日ご都合が付きましては是非ご出席下さい。(懇親会のみのご参加も歓迎します。)

総 会 会 次 第

11月16日(日) 菊水ホール 久米川駅北口 新青梅街道を渡った所
Tel 042-393-5693

入 場 受 付	13:00
第1部 総 会	14:00
第2部 記念講演会	15:20
第3部 懇 親 会	17:00
(懇親会費は、5,000円です。)	

会からのお知らせ

○ 12月度定例役員

日 時 12月6日(土) 13:00~16:00
場 所 市民スポーツセンターです。 お間違いないよう
お出下さい。
役員会の前にニュース封入作業があります。
会員の皆様はどなたでも参加できます。是非ご参加
下さい。

○ 12月度お誕生会 (担当幹事 南湖 TEL 390-2287)

日 時 : 12月6日(土) 17:00~19:00

場 所 : 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分

電話042-395-5646

会 費 : 3,000円

☆ 12月度お誕生の方々(敬称略 12名)

一色泰久、井手 巖、江藤昌明、石塚征雄、川合幸雄、工藤崇士、下村敏行、

當摩彰子、藤澤博恭、藤巻 浩、益田 昂、吉村 正

☆ 誕生月ではないがご出席希望の方もご遠慮なく担当幹事までご連絡のうえ、ぜひご参加下さい。また、誕生月該当者で、上記されていない方、担当幹事までご連絡下さい。

○ 大西初代会長賛助商議員に

大西幸夫(S30・理工)当稲門会初代会長(現在顧問)は、このたび商議員として永年早稲田大学の発展に尽力なされたことで、大学から賛助商議員の名称を贈呈されました。今後ともお体にお気をつけ頂き、稲門会にお力添え頂きますようお願い致します。

○ 他稲門会等出席

清瀬稲門会総会 11月8日(土) 清瀬生涯学習センター(アミュー) 6階
土橋幹事 出席

小金井稲門会総会 11月9日(日) 商工会館・萌え木ホール
三宅会長・小亀事務局長出席

東京三多摩支部大会 11月24日(日) 立川グランドホテル

三多摩支部・支部大会へ是非ご出席下さい。

東京三多摩支部(三多摩23稲門会で結成されている)の今年度支部大会が下記の通り行われます。幹事稲門会は持ち回りで今年は立川・国立稲門会が幹事で立川の鷺海会長が支部長を勤めています。従来は役員の有志が参加していましたが、多くの会員の皆さまにもご参加頂き、他の稲門会との交流を深めて頂きたいと思います。

日	時	平成20年11月24日(月・祝日)	受付	14:40
開	会	15:15	(15:25 白井克彦総長挨拶)	
記	念	16:00	講師 映画監督 神山征二郎氏	
	講		「ラストゲーム最後の早慶戦」を監督して	
懇	親	17:30	出演 早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会	
会	会		立川グランドホテル(立川駅北口徒歩3分)	
	場			
	費	7,000円		

ご出席頂ける方は事務局小亀(394-6951)までご連絡下さい。

平成21年 新年会

平成21年の新年会は下記の通り行う予定です。出欠のはがきは12月のニュースに同封致しますが、今からは是非予定を入れておいて下さい。

日 時 平成21年1月24日(土) 菊水ホール(総会と同じ場所)
17時~19時30分 会費6000円(予定)
ご家族等同伴歓迎



10月度「お誕生会」報告

担当幹事：南湖 修一 390-2287

10月4日(土)、ほぼ予定通り17時頃久米川「丸藤」でスタートした。参加者数は、10月にお誕生日を迎えられる方々11名中2名の他役員などで合計14名となった。三宅会長の10月にちなんだ吾亦紅の句とお祝いの言葉、風間副会長のお祝いの言葉と乾杯の音頭によって始まった。今回も、小亀事務局長より焼酎の差し入れもあり、大いに盛り上がった。

恒例の会長からのバースデープレゼント贈呈の後、本日まさに誕生日を迎えられたというご参加のお二人からスピーチを頂いた。

最初の五十嵐勝雄さんは、ご自身の現在の事業に携われるまでのいきさつと、現在の子供達を相手とするお仕事に満足され、今後ともご発展を計画されているなど、大変前向きなお話をご披露いただき、参加者全員も元気を頂いた。

次の中川俊郎さんは、麻雀同好会で入賞されたことや、ご自身の人生の中で「火曜日」が大変縁起がいいということ、又、補聴器の話題などをご披露された。

歓談を中心とした和やかなムードの中、赤荻さんによる記念撮影も順調に進み、19時前に高鷲幹事の音頭で「東村山稲門会の歌」、小亀事務局長の音頭により、「早稲田大学校歌(1番だけ)」を全員で斉唱、散会となった。

緊張したが楽しかった共産圏

佐野祐史（昭 2 9 ・理工）

先進国には“医用電子生体工学会”という学会がある。日本では“ME 学会”と称している。これは生体の病気に関連して、予防・経過観察・治療を医者と電子工学の学者及びそれに使用される器械（ME 機器）のメーカーが参加している学会である。

1969 年国際 ME 学会がシカゴで開催され、併設してジェトロの後援をえて勤務していた会社を含めて 9 社が機器を出品し、私が派遣され奇しくも 7 / 20 のアポロ 11 号の月面着陸を、現地の TV で見る事ができた。

4 年毎に開催されるこの学会が 1973 年に、東独のドレスデンで開かれ、また私が派遣された。共産圏に出品しても意味が無いと判断されたが、学会の先生方は共産圏に PR する良い機会だと主張し、あえて出品した。

東独に入国するのに先生方は特別に許可がでて、西ベルリンから現地にエア便で簡単に行けたが、我々メーカーの人達は西ベルリンから列車で東ベルリンに行き、厳重な税関審査を経てからまた列車で数時間乗り、ようやく現地に着いたわけだが、そこで西独マルクを 1 対 1 で東独マルクに交換され、指定されたホテル以外に宿泊してはならないと宣告された。1 週間の滞在中に何度となく尾行を感じたこともあった。

現地で通訳として雇った女子大生は、名前は忘れたが東独製の車は世界各国に輸出され、売り上げは世界一だと自慢していた。しかし翌日展示場に行くと、機器のブラウン管を拭くために置いといたティシュペーパーが、どの出品社も無くなっていた。ホテルのトイレの紙は藁半紙ごときのもので、納得がいった。コカコーラは外国人しか買えないので、買ってやると彼女たちは喜んで飲んでいて。また東独の医者は亡命希望が多く、当時日本円で百万で亡命ルートがあるといったことも聞いた。現在はドレスデンは復興事業が盛んだが、当時は連合国の爆撃により至る所瓦礫の山で、その中を戦車が唸りをあげて走っていた。

休日に皆で陶磁器で有名なマイセンまで小旅行をしたが、学会の胸賞があればバスも電車も無料であった。

終了後メーカーの人全員で西ベルリンに到着した後、乾杯をしたのは言うまでもない。16 年後ベルリンの壁は崩壊した。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

健康増進同好会

世話人 大西幸夫 TEL 395-2817



◎ ヨガ同好会の再開

ヨガ同好会は大西の都合で暫く休止して居りましたが、久しぶりに 11 月から再開したいと思います。

なお、内容は本格的に気功と呼吸法を加えたいので会の名称を健康増進同好会と改めます。

○ 11 月の予定

11 月 19 日(水) 10:00~12:00

場所は東村山スポーツセンター小会議室(以前の第 2 会議室)です。服装は運動の出来る服装。所持品 バスタオル (畳の上に敷いて使います。)

ウォーキングの会

世話人 高橋 正夫
土橋 雄次

TEL 309-3407
393-5708

第11回ウォーキングの会、「柴又七福神・寅さんの町を歩く」を下記要領で行いますので奮ってご参加下さい。キップは日暮里駅まで買って下さい。

- 1) 集合日時： 11月22日(土) 午前9時30分 小雨決行
- 2) 集合場所： 西武線・東村山駅西武新宿駅行きホーム中程
- 3) 行程： 高田馬場―日暮里―京成高砂―七福神めぐりと矢切の渡し(歩行時間1時20分)、観光時間を含めて約4時間。―帰路へ。

参加費無料。但し交通費、昼食、飲み物は各自負担。名物料理を望む方はご自由にどうぞ。小雨の場合は8時半までにTELで高橋または土橋に確認して下さい。



第10回ウォーキング記

(9月27日)

今回は参加人数4名と発足以来、最少になった。複数の常連の方が、体調を崩されたことと、この日が市の多くの小学校の運動会にあたり、お孫さんの応援に行かれた方もあったのではないのでしょうか。雨が続けていたのが、幸い晴れとなり、気温も涼しく、絶好のウォーキング日和となり、奥武蔵・多摩の山々もくっきりと見渡すことができた。コースは仏子駅から加治丘陵のオゾン溢れるばかりの林間をたどって、桜山展望台へ。360度の景色を満喫してから、林間から一転して、関東随一の400ヘクタールの茶畑の中をたどって、茶業公園へ。そこで見渡す限りの茶畑の広さを実感したあと、帰路を出発地の仏子駅に。途中では豊泉寺・龍円寺などの古刹にも立ち寄り、約10キロの徒行であった。ご苦労様。

(高橋記)

参加者：三宅夫妻、土橋、高橋

カラオケ同好会

世話人 芦田 均
内藤 慎

TEL 393-7525
393-5071



10月4日(土)秋を満喫出来る一夜、7名が集まり元気にカラオケを楽しみました。

中でも大西元会長が元気に3曲唄い、リハビリが順調に回復しつつある事が証明され大収穫でした。12月の忘年会の曲の選定を巡り前哨戦が始まり、楽しい2時間でした。

参加者名 大西、高部、高鷲、滝川、南湖、山下、内藤の各氏7名でした。

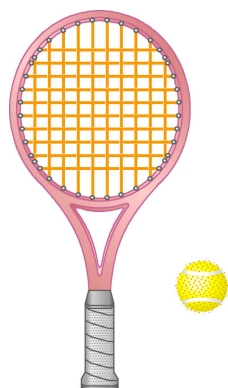
今後の予定

11月8日 (土) 19:10より カラオケランド ズー
12月6日 (土) 同上

12月は採点ゲームによる忘年大会を行います。多数の参加をお待ちします。準備の都合上11月の総会(16日)までに御申込み願います。賞品代として1,000円申し受けます。

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



10月の例会は14日（火）、久米川コートで実施。参加者は奥山、江藤夫人、當間の3名。先月に引続き平日ということで、少し寂しい結果となりました。

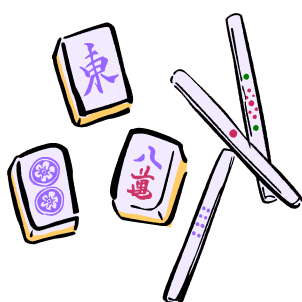
練習の後は1対2（奥山 × 江藤・當間）の変則ダブルス、結果は奥山さんの圧勝でした。

11月と12月は土・日の開催となります。

記

日時	11月2日（日）	午前11時～午後1時
	12月6日（土）	午前9時～午前11時
場所	両日とも久米川コート3	

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

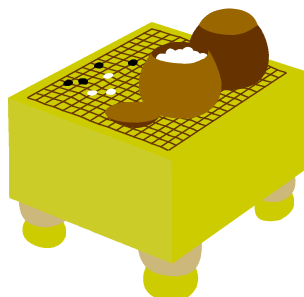
第44回大会を先の9月28日（日）、麻雀Mにて開催しました。今回の参加人員16名4卓。懇親の中にも勝負に賭けるムードが漂い、そして熱気を冷ますのか、煽るのか、差入の焼酎（小亀氏より）や酒（三宅会長より）、そしてビール、ウイスキーを喉に流し込みながらの熱戦となりました。

バカスの会ではないのに、何人かのチョンボ者が出たりして賑やかに幕を閉じました。優勝者は巧者の朝木氏（1回目17.3.13）が2回目の栄冠を勝ち取り、準優勝者も実力派の田口氏。以下参加者は赤荻、江藤、小野、久世、小亀、佐野、鈴木、土橋、當間、内藤、中川、番場、松永、三宅の各氏でした。

次回は忘年会を兼ねて、12月14日（日）に予定しています。

（松永記）

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336

●10月の例会は、10月11日（土）、午後1時より、いつもの市民センター別館で開催されました。いつもより参加者は少なかったのですが、和気藹藹、熱戦と舌戦が展開されました。

〈参加者／敬称略〉

江藤・久世・佐久間・鈴木・中川・福田・細淵・丸本

○次回12月の例会は、今回も会場の都合で下記の日程で行います。多数のご参加を希望いたします。

日時・・・平成20年12月6日（土）、午後1時より

場所・・・市民センター別館、第6会議室

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第41回「稲酔会」句会が、10月25日(土)午後1時から恩多ふれあいセンターで行われました。

参加者は、稲雀、和夫、哲哉、糸行、慎、北窓の6名。投句参加は、回生、恵峰、瑞雄、竜湖の4名。常連の火吐四さんが体調を崩し加療中で参加出来ずやや淋しい座とはなりましたが、兼題の「柿」を含む近詠50句について、三時間半にわたって、清記、互選、合評(みんなで鑑賞、批評)をしました。

今回は何れ劣らぬ名句が揃ったためか、あるいは6人の連衆みなさんの好みがはっきりしてきたためか互選の票が割れたため、最高点句は見送りとなりました。

次回、第42回は年末も押し詰まった12月27日(土)午後1時から、恩多ふれあいセンター多目的室で開催いたします。兼題は「年の暮」(歳末、年の瀬、年迫る、etc)です。

(稲雀記)

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179

@ 年忘れゴルフコンペと忘年会のお知らせ

12月1日(月)、恒例になっておりますゴルフコンペを西武園ゴルフ場で行います。引き続きパーティをかねて忘年会を久米川駅北口『養老の瀧』で行いますので、皆様多数のご参加をお待ちしております。参加希望の諸氏は、お早めに堀田の携帯までお聞かせ下さい。コンペだけでも、パーティだけでも結構であります。

*12月1日(月) 西武園ゴルフ場

8時48分 アウトコースから4組

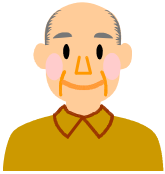
*『養老の瀧』午後6時より三々五々お集まり下さい。

出席者 井垣 相馬 高部 田島 堀田 石川 津野 内藤の諸氏



俳 壇

井垣 稲雀
 ひもじさを知らぬ世代や柿たわわ
 湯加減の好み分かれて秋の夜
 大西 回生
 柿の実の夕日に映えて赤々と
 かさこそと落ち葉の鳴りし遊歩道
 大野 恵峰
 たわわなる柿持て余す老独り
 手を述べて支へてみたし大糸瓜
 風間 和夫
 恙なく役目を終へし木守柿
 妻見上げ夫こわごわと柿をもぐ
 菊田 一平
 抱月の墓の大きな龍の玉
 はじめからこんにやく玉の串斜め
 幸田 瑞雄
 ひぐらしや飽きて閉じたる菜根譚
 独り書く法事の案内秋の雨
 小永井 哲哉
 森を出て霧の重さの帽子脱ぐ
 すれちがう霧の匂いの少年と
 高部 糸行
 秋澄みて綿雲紡ぐ観覧車
 寒露かななじみの老医院を閉ず
 内藤 慎
 長き夜の小さきグラス江戸切子
 千枚田稲穂なびかせ山暮るる
 丸本 北窓
 塩辛のにぶき光や古酒を酌む
 湯の宿の午こともなしとろろ汁
 八木 竜湖
 山に入る陽に色の似て柿熟るる
 葉の数の日毎に減りて柿たわわ



末期高齢者？の独り言

番場吉次 (S26 政経)

1926年生まれで傘寿を過ぎ、身辺整理をしなければと思いながら二年たってしまった。家内も油絵（主に人物で私は風景）をやっているの、三階の物置スペースは満杯。93年から06年までに年1～2回のヨーロッパ旅行は専ら絵のモチーフ探訪だったが、乗り換えを含むと14時間前後の飛行時間で、加齢によりシンドクなったので自動車とともに断念することにした。以前から二人で乗っていたのに事故に遭った時の遺言書は何故か未だに作っていないのが不思議だった。

4月4日に『ねんきん特別便』が届いた。既に年金暮らし中だが終戦の年に武山海兵団から帰り、翌昭和21年早稲田大学付属早稲田専門学校を経て新制学部編入し、卒業までの5年間の公務員の年金制度に該当する分があると思っていたのが全く不明。終戦翌年から内務省調査局第三課にいて内務省の三分割の時、法務府（法務庁）に移り法務府事務官であった時の年金関係がどうなっているのか、特別便が届いたのを機会に法務省、総務省に問い合わせたが曖昧な返事で確認出来なかった。確認できても年金には関係ないということで埒があかないので引き下がらざるを得なかった。

後日当時の法務府事務官の名刺が見つかり、懐かしく思い出した。終戦直後の内務省調査局第三課にいた時は法政、明治などの第二学部の学生が働いていて、GHQのネーピア少佐に書類を届けに行く仕事があったことを覚えている。

9月29日衆議院本会議で麻生総理の就任後初の所信表明の中で『日本経済は全治三年』と位置づけたが、国内経済だけの問題ではないこと位、分かっていると思うのだが。その後米下院で『金融安定法案』が否決されNY株並びに日経平均株価は大幅に下落した。日本もそうであったし、そうであるのだが、米国民も下院議員も自分の損得が先に立つのだ。幸いにもこの法案は12兆円の減税などの条件つきで可決されたが、株価はさらに下がった。このことはこの対策だけでは解決しないと市場は見ている。次にしなければならないであろう金融機関の不良債権処理損で生じる資本不足には未だ手が打たれていない。世界恐慌の不安は多分に残っていると言われている。

その後も株は下がり10月10日東京は9000円を割り込み大和生命が破綻した。世界経済の減速は速度を増している。

9月30日の朝日新聞と日経新聞の朝刊に政府広報・厚生労働省の半頁大の広告が出ていたが、後期高齢者医療制度の文字は一度も出てこず、長寿医療制度の文字が四回使われていた。愛称でことが済むと思っているのだろうか。もともと高齢者の医療費高を押さえる為の医療制度なのだから低所得者の保険料をチョッピリ軽減しますと宣伝しても、基本的に制度の目的に変わりはないのだ。

厚労省が発表した簡易生命表では日本人の07年度の平均寿命は男性が79.19歳、女性が85.99歳で過去最高となった。がん・心疾患・脳血管疾患の三大疾患による死亡率の低下が最も大きく寄与したと云われる。総務省が敬老の日に合わせて発表した9月15日の推計人口によると、65歳以上は前年より57万人多い2017万人となり、初めて2000万人の大台を超える過去最高を更新した。75歳以上は1321万人で総人口に占める割合は初めて1割に達したと云う。

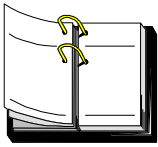
連日世界経済減速の報道が流れる昨今、10月7日今年のノーベル物理学賞に南部洋一郎氏、小林誠氏、益川敏英氏の三氏が選ばれ、続く8日には化学賞に下村脩氏が選ばれ、日本人の受賞者は16人となった。街は歓喜に溢れた。目前の米国大統領選挙と日本の衆議院総選挙の結果が注目される。

東村山稲門会新入会員募集について (VI)

新入会員増強会 委員長 高鷲 近

早稲田大学卒業生のうち東村山在住のかたがたに、『東村山稲門会』への入会を勧める案内状を、11月草々に送付する準備を進めています。東村山在住者リストから55～71歳までのかたにお送りします。その結果については、この『稲門会ニュース』でご報告します。

皆様のお近くに、入会したい、入会を勧めたいかたがおられましたら、ぜひともご連絡いただきたいと思います。（高鷲394-2336、または三宅会長394-5298、小亀事務局長394-6951までお願いいたします。）



今月の行事（11月）

- 2日（日） テニス同好会
 6日（木） 園芸の会
 8日（土） 11月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 16日（日） 総会
 19日（水） 健康増進同好会
 22日（土） ウォーキングの会

12月の予定

- 1日（日） ゴルフ同好会
 6日（土） テニス同好会
 12月度役員会
 囲碁同好会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 14日（日） 麻雀同好会
 27日（土） 俳句同好会



編集局だより

○小平稲門会第20回記念総会へ出席して

平成20年10月11日（土）、午後2時より「ルネこだいら」で開催され、三宅会長・高鷲が出席しました。参加者は、会員69名、来賓18名（計87名）。

第一部の議事では、諸議題が承認されるとともに、会長が西村弘氏（在任8年）から伊藤順蔵氏への交代が承認されました。来賓祝辞は早稲田大学校友会常任幹事の本多聖治氏でした。第二部は「記念音楽会」。大石則子（ソプラノ）・高橋健太郎（テノール）・木村恵一（ピアノ）の歌とトークショーがあり、また全員参加の合唱もあって、会場が大いに盛り上がりました。第三部は懇親パーティー。小平市長・小平市議会議長（会員）の祝辞などがあり、午後7時半ごろ解散しました。（高鷲）

○2008年度ホームカミングデーおよび稲門祭盛大に開催

10月26日（日）記念会堂で、本年度のホームカミングデーが行われ、卒業後25年、35年、45年、50年の卒業生が多数出席した。白井総長の式辞の後、招待者を代表して中部電力代表取締役会長の川口文夫氏が社会にでてからのさまざまな活動の原点は早稲田で学んだことにあるとの挨拶があった。最後に記念会堂を埋めた多くの卒業生の元気な歌声が響き渡った。（勿論校歌）

また、来たれ、心のふるさとへ WASEDA 温故知新 のスローガンのもと稲門祭が盛大に行われ早稲田の杜は終日卒業生やご家族の皆さんで賑わった。当会からは當摩彰子副会長ならびに高鷲幹事が実行委員として早朝から運営に携わった。なお、福引き抽選も行われたが、残念ながら当稲門会としての3台目の車は当たらなかった。

楽しい行事があふれていますので、来年は皆様も是非参加してください。（小亀）

○次号の原稿締め切りは11月21日（金）です。よろしくお願いいたします。

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

（中村）